

令和4年度 学校関係者評価（2学期）

《評定の目安》

【大変良好⇒4、やや良好⇒3、やや工夫や配慮が必要⇒2、一層の工夫や配慮が必要⇒1】

番号	項目	観 点 項 目	評 定	
			1学期	2学期
1	学校の取組	学校は、子供や保護者、地域にとって魅力ある学校経営に努めていると思いますか。	3.3	3.6
2		学校の雰囲気がよく、子供たちは毎日楽しく学校生活を送っていると思いますか。	3.0	3.4
3		学校の教育環境（施設・設備、教室や校舎内設営、校内緑化、安全面の配慮等）は、よく整えられていると思いますか。	3.7	3.8
4	教職員の姿勢	教職員は、一人一人の子供を大切にして、優しさと厳しさをもって熱意ある指導や誠意の伝わる対応をしていると思いますか。	3.3	3.8
5		教職員は、子供に基本的な学習態度や学力・体力・モラルや生活態度が身に付くような指導を、熱心に継続して行っていると思いますか。	3.0	3.6
6		教職員は、子供や保護者、地域の方々に対して、場に応じた挨拶、言葉遣い（電話の対応）や誠意ある接し方をしていると思いますか。	3.7	3.4
7	家庭の取組	家庭では、子供の自立を促すために家事（手伝い）をさせたり、情緒の安定を図るために、子供とよく挨拶を交わし、話をしたりしていると思いますか。	3.0	2.6
8		家庭では、家庭学習が習慣化するように、子供に言葉掛けをしたり、見届け（確認や称賛）をしたりしていると思いますか。	3.0	2.3
9		家庭では、規則正しい生活習慣（早寝・早起き・朝ごはんなど）が身に付くように、子供に言葉掛けをしたり、見届け（確認や称賛）をしたりしていると思いますか。	3.0	2.3

[本校の教育活動に対するご意見・ご感想等]

[全般]

- 授業参観させていただき、先生方の熱心に指導されている様子を見ることができた。
- 積極的に外部の人材を活用し、子供たちに刺激を与え、教育効果を高めようとしている。
(出前授業、ALT、スポーツ選手 等)
- 各種作品コンクール等で、多くの子供たちが入賞していて、指導の成果が表れている。
- 「分かる授業の実践」に今後も努めてほしい。
- △子供に対する接し方に配慮が必要なことを聞いた。

[挨拶]

- 大変よい。中学生になるとできなくなるのが残念。
長井田川沿いの横断歩道で、5～6人の子供が立ち止まり顔を見て挨拶する。1日の元気をもらいます。
- △朝の挨拶はほとんどよいが、3割くらいの子供が挨拶できない。
帰りに会うと、みんな元気に声かけしてくれる。

[PTCA]

- ・PTCA となり、今後 P 側の活動が委縮してしまうのではないか。
- ・コミュニティーの参加が多くなるのではないかという声も聞く。
学校行事の登録者を増やしたほうがよい。

[その他]

- ・創立130周年記念運動会で、75年の伝統を誇る「伊敷音頭」を5年生が踊り、校区の住民としてうれしかった。感謝いたします。